

放射線サーベイ記録

測定目的	所外運搬に伴う輸送物サーベイ (L型輸送物 1・オーバーパック1)	測定項目	■線量当量率 ■表面汚染密度
測定場所	1F 車両スクリーニング場 ボックスカルバート	測定者	
測定日時	2025年4月20日 10:00~11:15	測定器	【線量当量率】 F1-SC-120 【表面汚染密度】 (α)F1-α- 044 スミア法換算定数: 6.61E-03 Bq/(cm ² cpm) (β)F1-GMAD- 028 スミア法換算定数: 4.18E-03 Bq/(cm ² cpm)

・線量当量率 BG(γ): 0.11 μSv/h 基準: 5 μSv/h 以下

・表面汚染密度(α、β)

表面汚染計数率BG(α):

0

cpm

検出限界値(α):

0.18

Bq/cm²

基準: 0.4Bq/cm² 以下

(β):

70

cpm

検出限界値(β):

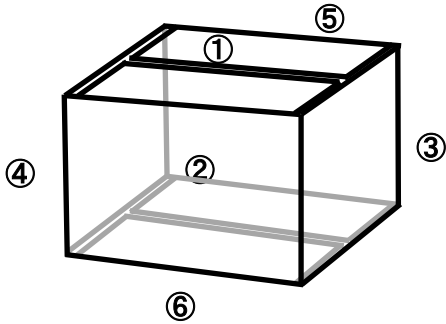
0.27

Bq/cm²

基準: 4Bq/cm² 以下

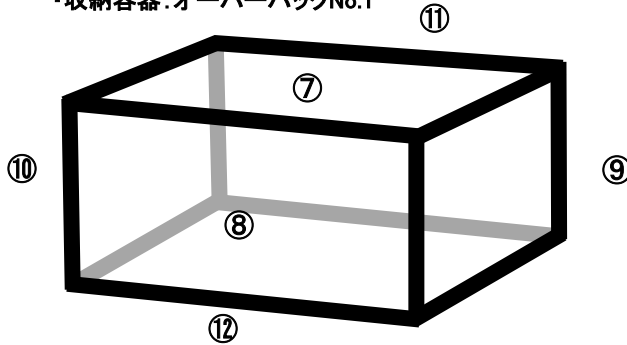
1. 輸送物1

・輸送容器(内容器UN容器1+外容器UN段ボール1)



2. オーバーパック1

・収納容器: オーバーパックNo.1



		線量当量率(γ)[μSv/h]		表面汚染密度[Bq/cm ²] ※ ()内GROSS値			
		表面	表面から1m	測定方法	(α)	(β)	
1-1	輸送物1	①上面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
1-2		②前面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
1-3		③右面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
1-4		④左面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
1-5		⑤後面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
1-6		⑥底面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
1-7	オーバーパック1	⑦上面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
1-8		⑧前面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
1-9		⑨右面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
1-10		⑩左面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
1-11		⑪後面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
1-12		⑫底面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)

【基準】

(LTD: 検出限界値未満)

輸送物

線量当量率(γ): 輸送物表面において5 μSv/h 以下であること

表面汚染密度(α): 0.4Bq/cm² 以下であること

表面汚染密度(β): 4Bq/cm² 以下であること

オーバーパック

線量当量率(γ)

: オーバーパック表面において2mSv/h 以下であること

: オーバーパック表面から1mに おいて100 μSv/h 以下であること

L型輸送物に限りオーバーパック表面の線量当量率が5 μSv/hを超えない場合は
オーバーパック表面から1m地点の線量当量率の測定を省略することが出来る。

表面汚染密度(α): 0.4Bq/cm² 以下であること

表面汚染密度(β): 4Bq/cm² 以下であること

放射線サーベイ記録

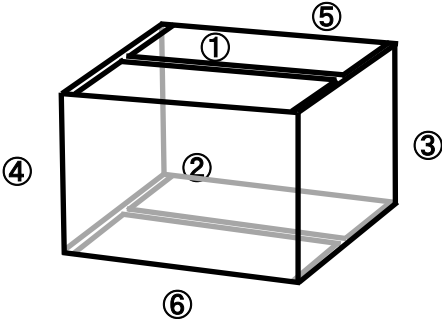
測定目的	所外運搬に伴う輸送物サーベイ (L型輸送物 2・オーバーパック2)	測定項目	■線量当量率 ■表面汚染密度
測定場所	1F 車両スクリーニング場 ボックスカルバート	測定者	
測定日時	2025年4月20日 10:08~11:15	測定器	【線量当量率】 F1-SC-120 【表面汚染密度】 (α)F1-α- 044 スミア法換算定数: 6.61E-03 Bq/(cm ² cpm) (β)F1-GMAD- 028 スミア法換算定数: 4.18E-03 Bq/(cm ² cpm)

・線量当量率 BG(γ): 0.11 μSv/h 基準: 5 μSv/h 以下

・表面汚染密度(α、β)
表面汚染計数率BG(α): 0 cpm 検出限界値(α): 0.18 Bq/cm² 基準: 0.4Bq/cm² 以下
(β): 70 cpm 検出限界値(β): 0.27 Bq/cm² 基準: 4Bq/cm² 以下

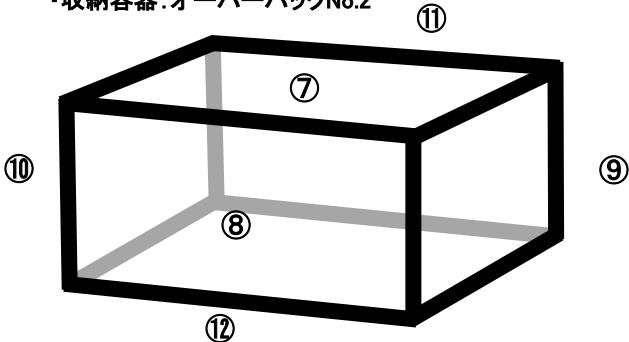
1. 輸送物2

・輸送容器(内容器UN容器2+外容器UN段ボール2)



2. オーバーパック2

・収納容器: オーバーパックNo.2



		線量当量率(γ)[μSv/h]		表面汚染密度[Bq/cm ²] ※ () 内GROSS値			
		表面	表面から1m	測定方法	(α)	(β)	
2-1	輸送物2	①上面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
2-2		②前面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
2-3		③右面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
2-4		④左面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
2-5		⑤後面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
2-6		⑥底面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
2-7	オーバーパック2	⑦上面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
2-8		⑧前面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
2-9		⑨右面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
2-10		⑩左面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
2-11		⑪後面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
2-12		⑫底面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)

【基準】

(LTD: 検出限界値未満)

輸送物

線量当量率(γ): 輸送物表面において5 μSv/h 以下であること
表面汚染密度(α): 0.4Bq/cm² 以下であること
表面汚染密度(β): 4Bq/cm² 以下であること

オーバーパック

線量当量率(γ)
: オーバーパック表面において2mSv/h 以下であること
: オーバーパック表面から1mに おいて100 μSv/h 以下であること
L型輸送物に限りオーバーパック表面の線量当量率が5 μSv/hを超えない場合は
オーバーパック表面から1m地点の線量当量率の測定を省略することが出来る。
表面汚染密度(α): 0.4Bq/cm² 以下であること
表面汚染密度(β): 4Bq/cm² 以下であること

放射線サーベイ記録

測定目的	所外運搬に伴う輸送物サーベイ (L型輸送物 3・オーバーパック3)	測定項目	■線量当量率 ■表面汚染密度
測定場所	1F 車両スクリーニング場 ボックスカルバート	測定者	
測定日時	2025年4月20日 10:20~11:33	測定器	【線量当量率】 F1-SC-120 【表面汚染密度】 (α)F1-α- 044 スミア法換算定数: 6.61E-03 Bq/(cm ² cpm) (β)F1-GMAD- 028 スミア法換算定数: 4.18E-03 Bq/(cm ² cpm)

・線量当量率 BG(γ): 0.11 μSv/h 基準:5 μSv/h以下

・表面汚染密度(α、β)

表面汚染計数率BG(α):

0

cpm

検出限界値(α):

0.18

Bq/cm²

基準:0.4Bq/cm²以下

(β):

70

cpm

検出限界値(β):

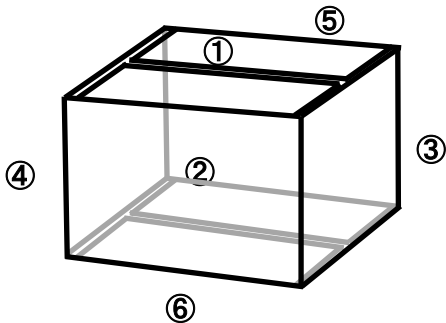
0.27

Bq/cm²

基準:4Bq/cm²以下

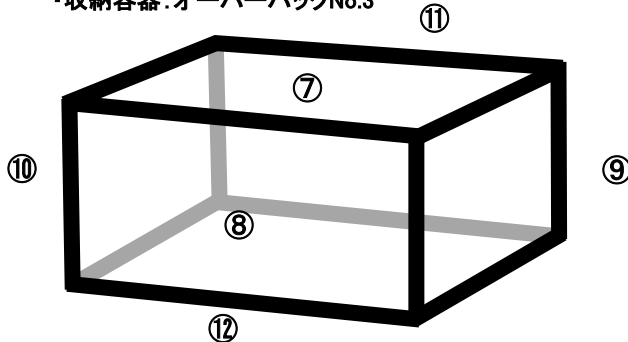
1. 輸送物3

・輸送容器(内容器UN容器3+外容器UN段ボール3)



2. オーバーパック3

・収納容器:オーバーパックNo.3



		線量当量率(γ)[μSv/h]		表面汚染密度[Bq/cm ²] ※()内GROSS値			
		表面	表面から1m	測定方法	(α)	(β)	
3-1	輸送物3	①上面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
3-2		②前面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
3-3		③右面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
3-4		④左面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
3-5		⑤後面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
3-6		⑥底面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
3-7	オーバーパック3	⑦上面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
3-8		⑧前面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
3-9		⑨右面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
3-10		⑩左面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
3-11		⑪後面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
3-12		⑫底面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)

【基準】

(LTD:検出限界値未満)

輸送物

線量当量率(γ):輸送物表面において5 μSv/h以下であること

表面汚染密度(α):0.4Bq/cm²以下であること

表面汚染密度(β):4Bq/cm²以下であること

オーバーパック

線量当量率(γ)

:オーバーパック表面において2mSv/h以下であること

:オーバーパック表面から1mに おいて100 μSv/h以下であること

L型輸送物に限りオーバーパック表面の線量当量率が5 μSv/hを超えない場合は
オーバーパック表面から1m地点の線量当量率の測定を省略することが出来る。

表面汚染密度(α):0.4Bq/cm²以下であること

表面汚染密度(β):4Bq/cm²以下であること

放射線サーベイ記録

測定目的	所外運搬に伴う輸送物サーベイ (L型輸送物 4・オーバーパック4)	測定項目	■線量当量率 ■表面汚染密度
測定場所	1F 車両スクリーニング場 ボックスカルバート	測定者	
測定日時	2025年4月20日 10:15~11:33	測定器	【線量当量率】 F1-SC-120 【表面汚染密度】 (α) F1- α - 044 スミア法換算定数: 6.61E-03 Bq/(cm ² cpm) (β) F1-GMAD- 028 スミア法換算定数: 4.18E-03 Bq/(cm ² cpm)

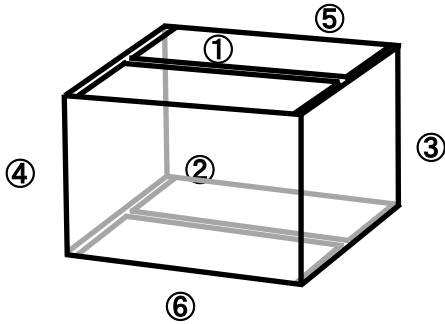
・線量当量率 BG(γ): 0.11 μ Sv/h 基準: 5 μ Sv/h以下

・表面汚染密度(α 、 β)

表面汚染計数率BG(α): 0 cpm 検出限界値(α): 0.18 Bq/cm² 基準: 0.4Bq/cm²以下
(β): 70 cpm 検出限界値(β): 0.27 Bq/cm² 基準: 4Bq/cm²以下

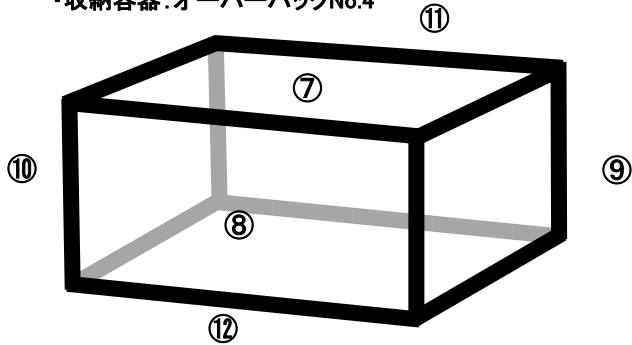
1. 輸送物4

・輸送容器(内容器UN容器4+外容器UN段ボール4)



2. オーバーパック4

・収納容器: オーバーパックNo.4



		線量当量率(γ) [μ Sv/h]		表面汚染密度[Bq/cm ²] ※ () 内GROSS値			
		表面	表面から1m	測定方法	(α)	(β)	
4-1	輸送物4	①上面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
4-2		②前面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
4-3		③右面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
4-4		④左面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
4-5		⑤後面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
4-6		⑥底面外側	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
4-7	オーバーパック4	⑦上面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
4-8		⑧前面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
4-9		⑨右面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
4-10		⑩左面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
4-11		⑪後面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)
4-12		⑫底面外側	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)

【基準】

(LTD: 検出限界値未満)

輸送物

線量当量率(γ): 輸送物表面において5 μ Sv/h以下であること

表面汚染密度(α): 0.4Bq/cm²以下であること

表面汚染密度(β): 4Bq/cm²以下であること

オーバーパック

線量当量率(γ)

: オーバーパック表面において2mSv/h以下であること

: オーバーパック表面から1mに おいて100 μ Sv/h以下であること

L型輸送物に限りオーバーパック表面の線量当量率が5 μ Sv/hを超えない場合は
オーバーパック表面から1m地点の線量当量率の測定を省略することが出来る。

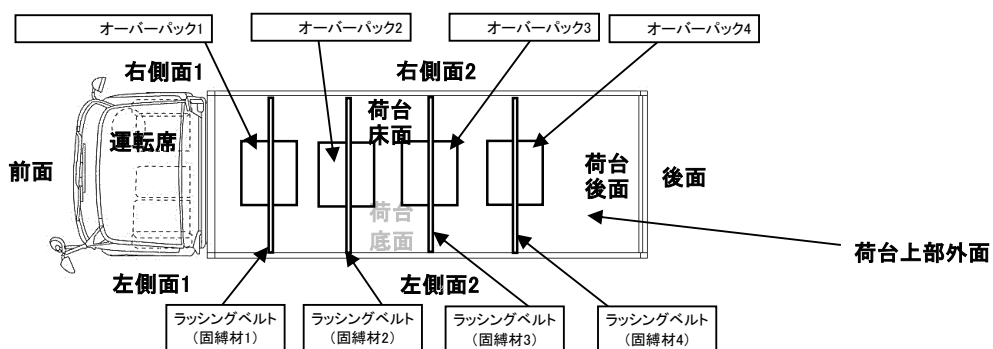
表面汚染密度(α): 0.4Bq/cm²以下であること

表面汚染密度(β): 4Bq/cm²以下であること

放射線サーベイ記録 (αβγ)

測定目的	所外運搬に伴う運搬車両サーベイ (輸送物積み込み後、1F出発前)	測定項目	■線量当量率 ■表面汚染密度
測定場所	1F 車両スクリーニング場 ボックスカルバート	測定者	
測定日時	2025年4月21日 9:17 ~ 10:40	測定器	【線量当量率】(γ) F1-SC-120 【表面汚染密度】 (α) F1-α-044 スミア法換算定数: 6.61 E-03 Bq/(cm ² cpm) (β) F1-GMAD-028 スミア法換算定数: 4.18 E-03 Bq/(cm ² cpm)
・線量当量率 BG(γ): 0.11 μSv/h ・表面汚染密度 表面汚染計数率BG(α): 0 cpm スミア法検出限界値(α): 0.18 Bq/cm ² 基準: 0.4Bq/cm ² 以下 表面汚染計数率BG(β): 70 cpm スミア法検出限界値(β): 0.27 Bq/cm ² 基準: 4Bq/cm ² 以下			

1. 運搬車両



	線量当量率(γ)[μSv/h]		表面汚染密度[Bq/cm ²] ※()内GROSS値			
	表面	表面から1m	測定方法	(α)	(β)	
荷台床面(荷積み前)	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)	
荷台後面	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)	
荷台上部外面	0.14	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)	
固縛材1	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)	
固縛材2	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)	
固縛材3	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)	
固縛材4	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)	
前面	0.25	0.25	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)	
右側面1	0.20	0.20	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)	
右側面2	0.13	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)	
後面	0.11	0.11	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)	
左側面1	0.18	0.18	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)	
左側面2	0.12	0.12	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)	
荷台底面	0.11	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)	
運転席	0.18	—	スミア法	LTD (0 cpm)	LTD (70 cpm)	

(注)オーバーバック内面・外面は輸送物積み込み前に測定を実施

【基準】
線量当量率(γ)
: 運搬車両表面において2mSv/h以下であること
: 運搬車両表面から1mにおいて100 μSv/h以下であること
: 運転席において20 μSv/h以下であること
表面汚染密度(α)
: 運搬車両表面において0.4Bq/cm²以下であること
表面汚染密度(β)
: 運搬車両表面において4Bq/cm²以下であること

(LTD: 検出限界値未満)

2. 車両運転手の身体汚染検査

	表面汚染密度(β)[Bq/cm ²] ※()内GROSS値		(測定方法: 直接法)
全身	LTD	(70 cpm)	【基準】
足裏(靴底)	LTD	(70 cpm)	表面汚染密度(β): 4Bq/cm ² 以下であること

(LTD: 検出限界値未満)